

宮代町郷土資料館だより

えんがわ

第25号

平成14年度 新収蔵品展～みやしろ回顧録～

7月20日から9月29まで、平成14年度 新収蔵品展～みやしろ回顧録～を開催しました。この展示は平成13年度中までに資料館に収蔵された資料を中心に展示を行ったものです。

昭和初期に実際に使用されていた日常の生



炭入式アイロン



白無垢

活用品、戦争にまつわる資料、結婚式にまつわる衣装や道具、職人が使用していた道具など、町民の方々から寄贈されたものを展示しました。

探検！発見！昔の暮らし



平成14年度博物館実習生の製作による展示「探検！発見！昔の暮らし」を旧斎藤家住宅において公開しています。

郷土資料館の収蔵資料を展示して昔の台所や居間を再現しました。

また、子供たちが昔遊んでいたおもちゃ等も展示しています。

ぜひご覧になり、当時の生活を知り、暮らしの移り変わりを感じ取ってみてください。



町指定文化財を歩いて巡るミニツアー



十一面観音菩薩立像

9月22日、和戸周辺を歩いてまわる歴史ツアーを開催しました。町指定有形文化財である西方院の十一面観音菩薩立像が、50年ぶりに公開されるのに合わせて企画されたもので、県外から参加する人もいました。

西方院では、十一面観音菩薩立像が古くから子育て観音として人々の信仰を集めてきた事など、住職から詳しい説明があり、熱心にメモを取る参加者も見られました。

この他に日光御成道、浅間神社、旧須賀村役場跡、備前堀川を訪ね、町の歴史に触れた1日となりました。



ツアーの様子

季節展示 盆棚

宮代町のお盆は8月13日から15日です。(家によっては16日まで)

盆棚は13日の午前中に作り、先祖の位牌や掛け軸を出して飾ります。棚の両側に障子と篠を立て、こで縄を棚の上部に張り、色紙を下げます。

農家では現在でもこのような盆棚飾りが行われています。



盆棚飾り

季節展示 十五夜・十三夜

旧暦の8月15日(現在の9月21日)は十五夜の行事が行われます。十五夜にはすすきと、果物や里芋、お団子を供え、お月見をします。団子の数は15個という家が多いようです。

また、旧暦9月13日(現在の10月18日)にも十三夜とってお月見をします。

「片月見はするものではない」と言わ

れ、十五夜も十三夜もどちらもしなければならぬと言われていています。



お団子やすすきなどを供えます。

コラム〜クルミの木〜

毎月1回、主に土曜日となりますが、小学生を対象とした「こども体験講座」を実施しています。

今ほどいろいろな物が売られていなかった昔、人々は生活に必要な物をほとんど手作りしていました。

子供たちも自然にある物を使って、いろいろ工夫しながら、自分で遊び道具を作っていました。

この講座では、今の子供たちでも昔の生活や遊びを体験することができます。

資料館寄贈者名簿

下記の皆様から歴史や文化に対する資料をご提供いただきました。厚く御礼を申し上げます。

岩井茂雄 氏 太子講 変遷史（写し）
聖徳太子（写し）
大工今昔（写し）
語り継ぎたい木遣の心髄（写し）
江戸 木遣（写し）

太子講の職人史 先人職人集（写し）
ありし日の太子堂（写し）
広報くき

並木 章 氏 コオリ
トランク（皮製）

資料館日誌抄

《平成14年7月1日～平成14年9月30日》

7月11日 町史編集委員会議
11日 季節展示 盆棚
20日 企画展 新収蔵品展みやしろ回顧録～
(～9月29日)
23日 進修学校「お手玉作り教室」
24日 進修学校「竹とんぼ作り教室」
25日 進修学校「凧作り教室」
26日 進修学校「絵馬作り教室」
8月 3日 かやぶき民家で昔話を聞く会
9月 5日 季節展示 十五夜・十三夜
26日 町史編集委員会議
28日 土器作り教室（1日目）

宮代町郷土資料館だより えんがわ 第25号

発行日 平成14年12月1日

発行 宮代町郷土資料館

郵便番号 345-0817

住所 埼玉県南埼玉郡宮代町字西原289番地

電話番号 0480-34-8882

FAX 0480-32-5601

HP <http://www.town.miyashiro.saitama.jp>